

御礼とお願い

新春の候、文楽ファンを始め大阪府市民の皆様には、ますますご清祥の御事とお慶び申し上げます。

平素は、人形浄瑠璃文楽に格別のご高配、ご支援を賜わり誠にありがとうございます。ございます。

さて、この3日より初春公演を開幕いたしましたところ、初日より連日、賑々しくご来場を賜わり、お陰をもちまして13日に、今年度（昨年4月より本年3月）の文楽公演の有料入場者数が、大阪市様よりの文楽協会への運営補助金満額支給の条件である10万5,000人という人数を超え（13日の第1部終了時点で10万5,233人）、「今年度の」補助金を満額支給していただける運びとなりました。

これもひとえに、文楽をご支援下さるお客様のご厚情の賜物と技芸員一同、ここに厚く御礼申し上げます。

しかしながら、来年度（本年4月より）は現行の補助制度は全廃され、事業ごとの申請方式となり文楽協会の運営のための補助金は打ち切られます。

私共技芸員は芸道精進はもちろんのこと、文楽協会と一丸となって今後とも一層の文楽の振興、PR活動に取り組んで参る所存ではございますが、現在の文楽協会を取り巻く仕組みや制度では、事業ごとの申請という新方式への対応は困難であり、いずれは文楽協会の運営が行き詰まるのではないかと危惧されております。

つきましては、今後とも皆様様の様々な方面からのご支援の程を、ここに伏してお願いする次第でございます。何卒よろしくお願い申し上げまして、御礼のご挨拶とさせていただきます。

平成27年1月吉日

人形浄瑠璃文楽座 技芸員一同